

「わたしの避難計画」を作成しましょう

全国各地で、土砂災害や洪水が発生しています。

地震も想定されています。(本市の最大震度7)

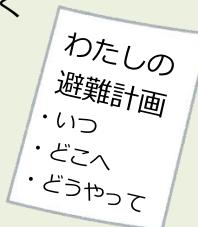
あなたは、「いつ」「どこへ」「誰と」「どうやって」

避難するか、家族等で話し合って決めていますか?



あらかじめ「わたしの避難計画」をつくっておくことで、いざという時、ためらうことなく、あわてず避難できます。

「警戒レベル3 高齢者等避難」の発令で
「ただちに避難開始」とおぼえてください。



「わたしの避難計画」の記入するにあたってお願いしたいこと

1 ご自宅のある地域の災害リスクを調べてみましょう

- 「やお防災マップ」で災害のリスクを調べてみましょう。
- 右のQRコードから調べられます。

[調べること]

- ・ 土砂災害の心配がある地域か?
- ・ 洪水のときに、浸水の深さは何メートル程度か?
(普段寝ている階は、浸水しないか)
- ・ 避難所の場所は?



やお防災マップ

<https://www.city.yao.osaka.jp/0000025699.html>

2 現在のお身体の状況について教えてください

- 避難生活において、医療器具等が必要ですか?
- 音が聞こえにくい、物が見えにくい、介助なしで家の外に出ることができないなど、避難するにあたって必要なお身体の状況について教えてください。

3 「どこへ」「どうやって」逃げるか、ご家族等と話し合ってみましょう

- 安全な場所へ避難するために、あらかじめどこへ、どうやって避難するか家族等で話し合い検討してみましょう。

「わたしの避難計画」を記入し、市役所にご提出（郵送）ください

同意確認書兼わたしの避難計画にご記入いただき、
同封の返信用封筒にてご提出をお願いします。

同意・不同意に関わらず、必ずご提出ください。



※未提出の場合、高齢者あんしんセンター等関係機関から訪問等をさせていただく場合があります。

「わたしの避難計画」を返送したらどうなるの？（「わたしの避難計画」の活用内容）



ご返送いただいた「わたしの避難計画」は

[災害時]

情報伝達、安否確認、避難誘導、避難所での支援等

[平常時]

見守り、声掛け、訪問による状況把握、防災訓練等に活用します。



「わたしの避難計画」の共有について、できる限り「同意」をお願いします



避難先の確保や移動支援、安否確認にあたっては、福祉事業者や地域のみなさんとの連携・協力が必要です。

「わたしの避難計画」の関係者との共有について、できる限り「同意」をお願いします。

わたしの避難計画の確認のため、地域の方や福祉事業者などの関係者が自宅へ電話をかけたり、訪問することがあります。



同意確認書に基づいて共有する個人情報は、上記の活用内容の用途以外には使用しません。また、「わたしの避難計画」を共有した関係者は、法律に基づき**守秘義務**（第三者に漏らしてはならない）を守りますので、ご安心ください。

「不同意」の方についても、法律に基づき、災害により生命の危険がある時は、個人情報を共有することがあります。



災害の危険が迫っているときは、早めに避難してください



土砂災害や洪水などの危険が迫っているときは、
みなさん早めに避難してください。

みなさんにご提出いただいた「わたしの避難計画」をもとに、災害対策の充実を進めていきますが、災害時は誰もが被災者となりえますので、「誰かが必ず助けに来てくれるこではない」ことをご理解ください。

また、活動にあたって、専門的な知識や技術を有する方ばかりではありませんので、「できる支援には限りがある」こともご理解ください。

問い合わせ先

八尾市 健康福祉部 高齢介護課

TEL : 072-924-3854

FAX : 072-924-1005

八尾市 健康福祉部 障がい福祉課

TEL : 072-924-3838

FAX : 072-922-4900